

令和6年1月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 令和6年1月26日（金）午後1時30分～2時40分

2 場 所 教育センター 第1研修室

3 出席者〔教育長〕中島秀行

〔委 員〕吉本理（教育長職務代理者）、寺本彰、宮本陽子、森田理恵、
清水国明

〔事務局〕千葉裕之教育総務部長、中田利明学校教育部長、池田淳教育
総務部次長、櫻井誠学校教育部次長、糟谷苗美社会教育担当
参事兼社会教育課長、吉川誠学校教育担当参事兼学校教育課
長、中村啓教育センター担当参事兼教育センター所長、鈴木
健教育総務課長、北村史恵教育総務課主幹兼教育企画室長、
遠山秀仁教育施設課長、三上佳明スポーツ振興課長、稲田里
織文化財保護課長、橋本浩志所沢図書館長、鈴木恵学校教育
課主幹兼健やか輝き支援室長、近藤敦志学校教育課主幹、渡
辺純也保健給食課長

〔書 記〕小城原光貴教育総務課副主幹、佐藤彰尚教育総務課主査

4 前回会議録の承認

5 会議の傍聴者 なし

6 開 会 本日の議案は、議案第22号から議案第25号の4件。な
お、議案第25号については予算に関する審議のため、地方
教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項に基づ
き、非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、
非公開で審議されることに決定した。

7 議題

●議案第22号 第3次所沢市教育振興基本計画の策定について

資料に則り、北村教育総務課主幹から説明があった。

はじめに、これまでの策定経過について説明します。令和4年11月に第1回所

沢市教育振興基本計画審議会を開催して以来、全5回の審議会を開催し、内容を検討してきました。この間に、令和5年8月の教育委員会会議において、計画案についてご協議いただき、教育委員の皆様からもご意見をいただいています。

また、パブリックコメント手続を実施し、広く市民の方々から計画案に対する意見を募集しました。

この他、庁内の関係部署からも策定過程の各段階でご意見をいただき、計画案に反映させて、去る1月16日に開催した第5回の審議会にて答申をいただいたものが、お手元の計画です。

次に、教育委員の皆様は10月の教育委員会会議でお示した計画案から、11月に開催した第4回審議会の意見等を踏まえ修正した主な点について、ご説明します。

資料の計画冊子4ページをご覧ください。『④技術革新・グローバル化の進展』の下から2行目について、審議会から「社会の状況は常に変化しているので、計画の発行時に違和感がないように」というご意見を受けて、修正前は「…ロシアのウクライナ侵攻による国際情勢の…」となっていた部分を「…国際紛争の発生による世界情勢の不安定化…」と修正しました。

次に、36ページ『教育相談体制の充実』をご覧ください。審議会から「相談体制の取組に、市長部局との連携について、加えてほしい」という意見を受けて、説明文の2行目に加えました。

次に、43ページ『コミュニティ・スクールの導入・推進』をご覧ください。審議会から「コミュニティ・スクールの記載に、もう少し厚みを持たせてほしい、また、こちらにも市長部局との連携について加えてほしい」との意見を受けて、説明文の2行目に「市長部局とも連携しながら地域総がかりで」という表現を加えました。その他、各取組の具体例をさらに追加することで、より内容の充実を図っています。

最後に、パブリックコメントの実施結果について、ご説明します。お手元の資料「第3次所沢市教育振興基本計画（素案）に対するご意見と市の考え方について」をご覧ください。計画に対するパブリックコメントは、11月8日から12月7日まで募集を行い、7名の方から21件の意見が寄せられました。参考の数字として、第2次計画の際は、2名の方から14件のご意見でしたので、前回よりも多数のご

意見をいただいたという状況です。なお、意見に対する市の考え方は、1月9日より公表しています。

以下質疑

(寺本委員)

紙の冊子で配付する対象と数量について、また、データでの配布を行う際の市民への周知方法について、どのように考えていますか。

(北村教育総務課主幹)

紙の冊子については、議決後に印刷業者に依頼する予定です。具体的な配付先としては、まちづくりセンター、学校等の関連する施設に配付予定です。データについては、市ホームページへ掲載する予定です。

(寺本委員)

第2次計画策定時には、このような資料を教育委員会に来られた方に配付せず、市の関連部局だけに配付したのでしょうか。大変良くできた冊子なので、より多くの方に見ていただく機会として検討してはいかがでしょうか。

(千葉教育総務部長)

前回策定時の周知方法についてですが、市政情報センター・図書館・各まちづくりセンターへの配架、市のホームページや生涯学習情報誌への掲載などで周知していました。現在は、LINEと連携したところざわほっとメールなどの方法もあります。小中学校については、校園長会で説明を行い、全校に配付しました。他市町村に対しては、現在デジタル化を推進していることでもありますので、基本的には冊子の作成を行わず、市ホームページを利用したデータ配布の方向で考えております。

(中島教育長)

印刷部数はどれくらいを予定していますか。

(北村教育総務課主幹)

約600部を予定しています。

(中島教育長)

その数量だと教員には配付できないと思いますが、議員には配付を行いますか。

(千葉教育総務部長)

市議会議員には、各議員に1冊ずつ配付する予定です。

(寺本委員)

冊子の内容だけでなく、レイアウトや脚注も丁寧であり、出来栄のレベルが高いと感じていますので、自慢できるところは自慢して良いのではと思います。

また、教育大綱として冊子の15、16ページの部分を用いてはどうかという話もありましたが、冊子のページをめくらずとも、内容の分かる概要版を作成したらいかがですか。

(中島教育長)

来客向けに概要版を作成したほうがよいと思いますが、前は作成しましたか。

(北村教育総務課主幹)

前は作成していますが、今回、作成の予定はありません。

(中島教育長)

外部の方が来庁したときに概要版があれば説明もしやすいですし、あらかじめ印刷して用意をせずとも、データで用意できていればすぐに印刷も可能であるし、データ内のリンクで、目次をもとに該当箇所を参照するという事も可能かと思えますので、検討をお願いします。

(吉本委員)

2ページ表中の教育大綱の位置付けは、記載内容のままで良いですか。

(北村教育総務課主幹)

現在検討中の部分もありますので、現段階では記載のとおりと考えています。

(寺本委員)

「第3次所沢市教育振興基本計画（素案）に対するご意見と市の考え方について」ですが、項目No.11については、どこが担当課として調整するのかできる限り明確にする必要があると思います。

(糟谷社会教育担当参事)

所沢市PTA連合会の事務局としては社会教育課が所管しており、連合会を通して各単位PTAの活動への総合的な支援を行っております。

(寺本委員)

PTAは任意加入であることや希望者が集まって組織するものという方向性について、PTA内や中央の会議等で議論、提案等されていますか。

(糟谷社会教育担当参事)

P T Aは強制加入ではないことは明らかですが、所沢市P T A連合会においては、それを前提に活動内容が見える化し、P T Aの存在意義・目的に対して理解を得るという意味で、情報発信に力を入れて取り組んでいます。また、所沢市P T A連合会主催の市長・教育長と語る会や研修会を行う等の取組も行っていますので、問題解決に向けてこれからも支援していきたいと考えています。

(寺本委員)

そのような先進的なP T Aでの活動内容を、他のP T Aにおいても共有できるような水平展開を期待しています。

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

●議案第23号 第3次所沢市スポーツ推進計画の策定について

資料に則り、三上スポーツ振興課長から説明があった。

平成30年度に策定しました現行の「第2次所沢市スポーツ推進計画」が、令和5年度で終了することに伴い、次期計画となる「第3次所沢市スポーツ推進計画」の策定を進めてきました。スポーツ推進計画の策定にあたっては、国の「スポーツ基本計画」や県の「スポーツ推進計画」を参酌するとともに、上位計画である「総合計画」と、先ほど議案として提出しました「教育振興基本計画」との整合性を図りながら、所沢市独自の計画としています。

本計画の策定経過ですが、令和4年度から準備を開始し、教育委員会会議をはじめスポーツ推進審議会、庁内検討会議や策定検討部会の開催、関係課や全庁に照会を行うなど、さまざまなご意見をいただき、計画の素案を作成しました。

その後、昨年9月1日から30日の間でパブリックコメントを実施し、2名の方から8件の意見をいただき、最終的に取りまとめた計画が本日配付しました議案第23号の資料となっております。

今後の予定ですが、本日、ご承認をいただいた後、印刷業者を選定し、3月中に計画の冊子600冊と概要版800部の印刷を終え、3月末を目途に皆様や関係機関に配付するとともに、所沢市のホームページにて公開する予定です。

以下質疑

(宮本委員)

選手の話を通じて直接聞けることや、学校訪問の機会が組み込まれていくとより良いと感じましたが、いかがですか。

(三上スポーツ振興課長)

子どもたちにも関心、興味を持ってもらい、体を動かすきっかけになるよう、ゆかりのアスリートと交流する機会を作っていきたいと考えています。

(寺本委員)

スポーツコラムという欄に、ゆかりのアスリートの内容を盛り込むのはどうでしょうか。

(三上スポーツ振興課長)

原稿がすでに出来上がっており、印刷の工程に入っていますので今からは難しいですが、次回策定時にはタイムリーな話題を取り上げるよう、検討します。

(清水委員)

大谷選手のグローブはいくつ配布されたのですか。

(三上スポーツ振興課長)

各小学校に3個ずつ配布されました。

(吉本委員)

新しいスポーツの窓口を作っていただきたい。所沢市はどのスポーツに対しても窓口を開いているということを入れていただき、新しいスポーツを広める意味でも、スポーツ相談窓口としての記載を検討していただきたい。

(三上スポーツ振興課長)

今から計画に追加することは難しいですが、ホームページ上で活動場所や紹介などは可能かと思います。

(中島教育長)

相談や案内については、ホームページ等で周知するよう工夫をしてください。

(森田委員)

96ページの体育施設について、新しく弓道場ができたと思いますが、その施設はどちらかの体育施設として記載しないのですか。

(三上スポーツ振興課長)

当該施設は弓道連盟が新しく建設した施設で、北中運動場の一部を貸して利用いただいておりますが、一般向けの貸し出し用として開放された施設ではないため、掲載は控えさせていただきます。

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

●議案第24号 令和6年度使用特別支援学級用教科用図書の採択について

資料に則り、吉川学校教育担当参事から説明があった。

「所沢市における教科用図書採択基本方針」に基づき、令和6年度使用特別支援学級用教科用図書に関して、市内小・中学校2校から「選定理由書」が提出されました。これを踏まえ、8月の教育委員会会議において、一般図書の議決をお願いしたところですが、2校のうちの1校、北小学校で選定された一般図書の中に供給不能となった図書があったため、新たに北小学校から提出された「選定理由書」を踏まえ、教科用図書の採択について審議をお願いします。なお、変更後の図書については太字で示しています。

以下質疑

(寺本委員)

教科書のタイトルや出版社の情報だけでなく、具体的な内容の例があると分かりやすいと思います。また、通常学級で特別支援学級の教科書を使用することは可能ですか。

(吉川学校教育担当参事)

基本的には選定された教科書を使用するというのが通常ですが、必要によっては使用することも可能かと考えます。

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

8 報告事項

○所沢市教育委員会後援等名義使用許可について (教育総務課)

○所沢市教育委員会の1月から4月までの主な行事予定について (教育総務課)

○「所沢市議会一般質問要旨 令和5年第4回(12月)定例会」について

(教育総務課)

○令和5年度定期・行政監査（学校監査）結果について（教育総務課）

○令和5年度「第77回所沢市二十歳のつどい」報告について（社会教育課）

以下質疑

（吉本委員）

後援等名義使用許可について、市議会の一般質問において青年会議所について質問があったと思いますが、疑義はないという判断でよろしいですか。

（中田学校教育部長）

疑義はありません。

（寺本委員）

二十歳のつどいの会場の割り当てについて、中学校単位に分けて開催するのは難しいですか。

（糟谷社会教育担当参事）

市民や実行委員の方からも同様の要望をいただいております、中学校区単位での開催を検討しているところです。

9 議題

●議案第25号 令和5年度教育委員会予算（3月補正）について（非公開）

資料に則り、各課より順次説明があった。

質疑なし

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

10 その他

今後の日程

- ・教育委員会会議2月定例会：2月14日（水）
- ・教育委員会会議3月定例会：3月12日（火）又は15日（金）
- ・「所沢市教育委員会委員定数条例」廃止について

11 閉会 午後2時40分